



文責：進路指導部

1. はじめに

春の日差しが感じられる様になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。高校では、卒業式・高校入試も終わり、新年度の準備が始まりました。また、大学入試の結果も出そろい、卒業生の進路も、定まって参りました。

大切な春休みを過ごしていただくに当たり、いくつか情報提供をさせていただきますので、よろしく願います。

2 大学入試結果まとまる（2019 年入試）、国公立合格者数、3 年ぶりに130人突破。

236 名の卒業生が旅立ちましたが、今年の 3 年生は、なかなか成績が伸びず、最後の最後まで努力を続けた学年でした。とても明るい「笑顔のすてきな学年」と評して参りましたが、その仲間の力が、最後になって結果につながったのだと思います。

本校の生徒は、入学時から国公立大学への志望者が多く、毎年 9 5 %以上の生徒が国公立大学進学を志望し、その割合は 3 年生まで維持されています。そのような生徒のニーズに幾分かでも応えられたのではないかとホッとしております。

しかし、今年は全国的に私立大学入試は厳しい状況が続いており、合格定員の厳格化が厳しく守られているため、受験者自体も首都圏では大幅に減少しています。この影響が徐々に地方やこれまで人気の無かった大学へと波及し、受かりやすい大学が無くなってきています。そのため、本校生でも、いわゆる「安全圏」と思って受験した大学が不合格になるケースが増えてきています。大学入試は、新入試のスタートを前にして大きく変化してきています。そして在校生の受験にも大きな影響が出てきています。

最新の入試情報を的確にキャッチし、必要な情報を得ていくことが必要な時代になりました。保護者の皆様も前例にとらわれず、先入観を持たずに、ご指導下さいますよう、お願い申し上げます。

3 推薦入試、AO 入試の大きな変化（一般入試も）

推薦入試や AO 入試という制度はご存じでしょうか。これまで長い間この制度が実施されてきましたが、様子が大きく変わってきていますので、ご紹介します。

これまでの方法では、在学中の成績や部活動実績などにより 1 1 月頃に行われてきましたが、国大協（国立大学協会）が発表した「3 割枠」の影響により、国公立大学においては、推薦入試・AO 入試の定員が全体の 3 割以上になるよう、改革が進んでいます。しかも、学力を伴う制度へと変化しており、推薦であろうと AO であろうとセンター試験の受験を必須条件とするケースや試験を実施するケースが増えてきております。

一方、私立大学においては、前述の定員厳格化の影響もあり、少ない合格者のなかに推薦・AO の制度を盛り込むため、試験制度の導入や明確な志望理由を示す書類の提出を求めるケースが増えてきております。また、いわゆる「指定校推薦」を取りやめる大学も増加しており、私立大学においても「確かな学力」と「明確な志望理由」が求められてきております。

「一般入試の他に、ワンチャンス増える」というような安易な受験では、合格できなくなってきましたので、十分に考え、検討し、用意周到に受験していくことが必要です。

以上のように、これまでの推薦・AO 入試とは様子が変化していること、そして「3 割枠」の決定による定員増の影響から、一般入試の定員が減少し、倍率が上昇していることも重要な情報となります。進路検討の際にご参考になさってください。

4 平成から新元号へ（あらたな 1 年の目標に向けて）

①新一年生

合格おめでとうございます。ようこそ石橋高校へ。新入生オリエンテーションの際にもお話ししましたが、入学後間もない時期からの高校生活の過ごし方がとても重要です。生活時間の 8 時間 3 分割を実践し、「なぜ」やるのか「どう」やるのがより良いか、そして将来の「何に」つながるのかを考えながら、日々の活動に精一杯参加し、主体的に捉えて下さい。

また、新たな入試制度の内容が固まってくる時期なので、大学の情報、入試の情報にも注意を払って下さい。

部活動も勉強もと大変な毎日ですが、欲張って積極的にチャレンジしてみましょう。保護者の皆様、最後まで頑張る本校の生徒達を、是非応援し、支えて下さい。よろしくお願い申し上げます。

②新二年生

文理選択を行い、クラス替えがあります。文系 3 クラス理系 3 クラスの編成ですが、授業の内容も専門的になり、文理によって受ける授業も異なってきます。また、部活動においても、徐々に中心メンバーとなり 3 年生引退（6 月頃が多い）後は、名実ともに部活動を引っ張っていく存在になります。

しかし、部活動と勉強の割合があまり偏っては困ります。長い一年の長期計画を立て、自分の目標とする学習結果を達成するための計画が必要になります。この春休みを利用してこれまでの過ごし方を見直し、今後の一年間の計画を立ててみましょう。また、「志望理由書」の提出が求められますので、ご家族と一緒に将来の事も話し合ってください。2 年生は秋の模擬テストから本格的に志望校判定が出るようになりますので、保護者の皆様も、ご一緒に話し合ってください。よろしくお願い申し上げます。

③新 3 年生

早いもので最後の 1 年が始まります。しかし、もう 3 月が終わろうとしており、2 0 1 9 年は 1 / 4 が終わります。生徒達は心のカウントダウンができているのでしょうか。部活動の引退の時期は約半年が経過している時期になります。

何となく過ごす日々ではなく、目標を持って、今できることは何かを考えて一つ一つに取り組んで欲しいと思います。そして最後までやりきる力は、将来にも生きると考えて、精一杯の時間を過ごして欲しいと思います。

生徒達が戦う毎日は保護者の皆様の理解と応援で支えられていると思います。是非とも最後までご協力下さい。よろしくお願い申し上げます。

5 おわりに（1 度しかない 3 年間で大切に）

1 5 歳から 1 8 歳という青春の日々は、1 度しかありません。生徒諸君が精一杯の高校生活を送り、そして目標とした進学を果たせるよう、職員一同支援して参りたいと思います。

ご不明な点やご意見などございましたら、進路指導部までお寄せ下さい。これから始まる生徒達の 1 年間で有意義な時間となりますよう、お祈り申し上げます。保護者の皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。